

高松市の地球温暖化対策についての 事業所アンケート調査御協力をお願い

事業者の皆様には、日頃から環境行政に御協力いただき、誠にありがとうございます。

近年、集中豪雨の多発や真夏日の増加、桜の開花や紅葉の開始時期の変化など、地球温暖化によると思われる影響が身近でも起こっています。

また、温室効果ガス削減のための新たな国際枠組みとして、我が国も参加し、昨年採択されたパリ協定の発効に向けて、伊勢志摩サミットにおいて議論されましたほか、国は、新たな温室効果ガス削減目標を掲げた「地球温暖化対策計画」を策定しました。

高松市では、平成23年2月に「高松市地球温暖化対策実行計画」を策定し、市民や事業者の皆様とともに地球温暖化対策に取り組んでおりますが、国内外の状況の変化を受けて、この度、計画を改定すべく、準備を進めております。

このアンケートは、事業者の皆様の地球温暖化問題への関心や取り組み、環境行政に対する期待や要望、御意見などをお聞きし、計画の改定に反映することを目的として行うもので、市内の500事業所の方にアンケート調査票を送らせていただいております。

十分なアンケート結果を得るため、できるだけ多くの方の御意見をいただきたいと考えております。御多忙のこととは存じますが、調査に御協力いただきますようお願い申し上げます。

なお、御回答は無記名でお願いしており、御回答いただいた内容につきましては、すべて統計的に処理し、本調査以外の目的で使用することはありません。

平成28年7月

高松市長 大西 秀人

■御記入上のお願い

1. 記入していただく方

- ・ 回答は、貴事業所の環境担当若しくは総務担当の方に記入をお願いします。

2. 記入方法

- ・ 回答は貴事業所のお考えに最も近い番号に○印をつける方式です。それぞれの質問で指定された数の○印をつけてください。
- ・ 「その他」の項目を選択された場合には、お手数ですが()内に具体的な内容を御記入ください。

3. 提出方法

- ・ 御記入いただいた調査票は、同封の返信用封筒に入れて**8月12日(金)**までに、切手を貼らずに郵便ポストに御投函ください。

4. 調査についてのお問い合わせ

高松市役所 環境局環境総務課地球温暖化対策室 (担当: 櫃本、三谷)

TEL 087-839-2394

FAX 087-839-2390

■ 貴事業所における地球温暖化対策の取り組みについて

問1 貴事業所では、温室効果ガスやエネルギー、廃棄物の削減などについて、目標を定めていますか。あてはまるもの1つを選び、番号に○を付けてください。

- 1 目標を定めている
- 2 今後定める予定である
- 3 今後も定める予定はない

問2 上記問1で「目標を定めている」とお答えの方にお聞きします。目標の内容について、あてはまるものを全て選び、番号に○を付けてください。

- 1 電気、ガスなどエネルギー種別ごとの使用量
- 2 温室効果ガス(二酸化炭素等)の排出量
- 3 エネルギー合計使用量(熱量換算等)
- 4 廃棄物の発生量
- 5 エアコンの温度設定など、従業員の省エネ行動の実施

問3 貴事業所では、使用するエネルギー消費量(電気、ガス、灯油、重油)について、どのようなお考えですか。あてはまる番号を1つ選び、番号に○を付けてください。

- 1 生産や販売量の割には多いと考えており、削減したい
- 2 生産や販売量の割には多いと思うが、製品やサービスの質を維持するために削減は難しい
- 3 普通程度だと考えているが、できればさらに削減したい
- 4 普通程度だと考えており、とくに削減することは考えていない
- 5 少ない方だと考えているが、できればさらに削減したい
- 6 少ない方だと思うので、とくに削減することは考えていない

問4 貴事業所が実施している温暖化対策に関する社内の取り組み体制等について、あてはまるもの全てを選び、番号に○を付けてください。

- 1 環境保全、地球温暖化対策等に関する専門部署、担当者を配置している
- 2 従業員に対して、環境教育を実施している
- 3 環境報告書等を作成し、公表している
- 4 日々の事業活動に伴うエネルギー使用量や管理状況を記録している
- 5 環境マネジメントシステム(ISO14001、エコアクション 21 等)を構築し、取り組んでいる
- 6 地球温暖化防止に関する経営方針を定めている
- 7 その他()

問5 以下は事業活動の中でできる地球温暖化防止の取り組みです。各取り組みについて「現在の取り組み状況」にあてはまるものをそれぞれ1つ選び、○を付けてください。

また、「現在は取り組んでいないが、今後取り組みたい」、「今後も取り組まない」とお答えいただいた方は、その理由として当てはまるものを下欄から1つ選び、最右枠に御記入ください。

日常生活でできる主な温暖化防止の取り組み		取り組んでいる いつも	取り組んでいる 時々	現在取り組んでいない が、今後取り組みたい			今後 取り組まない 自社には該当しない	その理由
				現在取り組んでいない が、今後取り組みたい	今後 取り組まない	自社には該当しない		
省エネルギー	1) エアコンは必要ときにだけ使用している	1	2	3	4	5	()	
	2) エアコンの調節をしている(冷房28℃、暖房20℃)	1	2	3	4	5	()	
	3) エアコンのフィルターは2週間に1回程度掃除をしている	1	2	3	4	5	()	
	4) 始業前、昼休み、休憩時間等は可能な限り消灯している	1	2	3	4	5	()	
	5) 照明を更新する時は、省エネ型照明(インバータ照明、電球型蛍光灯、LED照明等)を選択している	1	2	3	4	5	()	
	6) パソコンやコピー機等を購入・更新する際は、省エネ性能を考慮している	1	2	3	4	5	()	
省資源	7) 両面コピー、両面印刷を励行している	1	2	3	4	5	()	
	8) 会議ではプロジェクターを使用するなど、出席者への資料配布を極力控えている。	1	2	3	4	5	()	
	9) グリーン購入を実施している(環境負荷の少ない製品の優先購入)	1	2	3	4	5	()	
移動・自動車	10) 電車やバスなどの公共交通機関や自転車による通勤を奨励している	1	2	3	4	5	()	
	11) エコドライブを奨励している	1	2	3	4	5	()	
	12) 社用車を更新する時は、環境に配慮したエコカーを選択している	1	2	3	4	5	()	

【現在取り組んでいない、今後も取り組まないと回答した理由】

- | | |
|------------------|---------------------|
| 1 収益性を阻害するから | 4 自社だけ取り組んでも仕方がないから |
| 2 取り組む必要性を感じないから | 5 どうやればよいかわからないから |
| 3 きっかけがないから | 6 特に理由はない |

問6 以下は「新エネルギー」や「革新的なエネルギー高度利用技術」と呼ばれているものなどです。貴事業所で採用している(または採用を予定・計画している)ものがありましたら、あてはまるものを全て選び、番号に○を付けてください。

- 1 太陽熱利用(利用用途:)
- 2 温度差熱利用(ヒートポンプ等)
- 3 太陽光発電
- 4 風力発電
- 5 バイオマス利用(バイオマスの種類:)
- 6 天然ガスコージェネレーション
- 7 燃料電池
- 8 クリーンエネルギー自動車(ハイブリッド自動車、プラグインハイブリッド自動車、電気自動車、燃料電池自動車等)
- 9 その他()

■地球温暖化防止に関する高松市の取り組みについて

問7 以下は、高松市が行っている地球温暖化防止に関連した取り組みです。貴事業所では御存知でしたか。それぞれの取り組みについてあてはまる番号に○を付けてください。

高松市の地球温暖化防止に関する取り組みや事項	よく知っていた	何となく知っていた	全く知らなかった
1) <u>パークアンドライド駐車場(ことでん空港通り駅)</u> を設置運営していること	1	2	3
2) <u>ことでん新駅(三条―太田駅間)</u> については整備事業に着手するとともに、 <u>新駅(太田―仏生山駅間)</u> については、引き続き整備を検討していること	1	2	3
3) 美術館通りを歩行者に一日開放し、車を使わない生活、車のない街を体験するイベント「 <u>カーフリーデー高松</u> 」を実施していること	1	2	3
4) 本市が一事業者として、「 <u>エコシティたかまつ環境マネジメントシステム</u> 」により、事務事業から生ずる環境負荷の低減と事務の効率化を図っていること	1	2	3
5) 市有財産を活用した再生可能エネルギーの普及促進の一環として、 <u>市有地を太陽光発電事業者に貸し出し</u> ていること	1	2	3
6) 省エネ等の温暖化防止活動に積極的に取り組んでいる高松市内の店舗等を「 <u>地球にやさしいオフィス・店</u> 」として登録し、取り組みを促進していること	1	2	3
7) ヒートアイランド現象の緩和のため、 <u>屋上緑化や壁面緑化等の事業費の一部を助成</u> していること	1	2	3

問8 貴事業所を含む高松市内の多くの事業所が、温暖化防止のための行動を現状よりもさらに積極的に行うようにするために、行政(高松市)が行う施策として有効だと思うものはありますか。有効だと思う施策を3つまで選び、番号に○を付けてください。

- 1 二酸化炭素(CO2)排出の少ない製品や住宅等の認定、普及促進(例 省エネラベル 等)
- 2 温室効果ガスを多く排出する事業者に対し、排出量の算定や削減目標の設定、対策検討などを義務づける制度の取り組み促進
- 3 省エネ活動等に積極的に取り組む企業・団体を評価し、表彰する仕組みの促進
- 4 事業者向けの温暖化対策や省エネ等に関する情報提供、研修や講習会等の開催
- 5 省エネ活動(ESCO 事業、省エネルギー診断等)に対する経済的支援
- 6 太陽光発電や省エネ機器導入時等の経済的支援
- 7 行政と協働での新しい環境技術の研究や実用化の促進
- 8 分からない
- 9 その他()

問9 今後、市が市内から排出される温室効果ガスの削減目標を定めて具体的に行動していかうとする場合、どのような目標設定のあり方が望ましいと思いますか。あなたの考えに近いものを1つ選び、番号に○を付けてください。

- 1 たとえ達成が困難な数値でも、地球温暖化を防止するために必要な理想的な数値を目標として設定すべきだ(目標重視型)
- 2 実行可能な取り組みを考えて、その取り組みによる削減効果を積み上げて無理のない範囲で目標を設定すべきだ(計画重視型)
- 3 その他()

問10 高松市が持続可能な低炭素型のまちづくりを進めようとしたとき、高松市に対してどのような方向性で産業振興を進めてもらいたいですか。あなたの考えに近いものを2つまで選び、番号に○を付けてください。

- 1 事業所全体というよりも、温室効果ガスを大量に排出する一部の大規模事業所を重点的に規制・指導していつてもらいたい
- 2 本市の産業特性を活かし、市が先導して環境関連産業の創出・育成を図ってもらいたい
- 3 事業活動における温暖化防止の取り組み等について、市内の企業同士が気軽に情報交換や意見交換、連携して取り組めるような場や機会をつくってもらいたい
- 4 事業活動に伴う温室効果ガスのことは、各企業の自主的な削減努力に任せてもらいたい
- 5 環境への取り組みを強化すると、他都市の企業との競争、企業誘致競争に影響する可能性があるので、あまり積極的に取り組まない方がよい
- 6 その他()

■最後に、貴事業所のことについて

項 目	選択肢（該当する事項を○で囲んでください。）
従 業 員 数	1 10 人未満 2 10 人以上～30 人未満 3 30 人以上～50 人未満 4 50 人以上～100 人未満 5 100 人以上～300 人未満 6 300 人以上～500 人未満 7 500 人以上～1,000 人未満 8 1,000 人以上
業 種	1 建設業 2 製造業 3 電気・ガス・熱供給・水道業 4 情報通信業 5 運輸業 6 卸売業 7 小売業 8 金融・保険業 9 不動産業 10 飲食業 11 サービス業 12 その他（ ）
事業所形態（主なもの1つ）	1 事業所・営業所 2 工場・作業所 3 研究所 4 店舗 5 その他（ ）
業務用自動車の保有台数(概数)	1 1～5 台 2 6～29 台 3 30 台以上 4 保有していない
省エネ法の対象事業所	1 対象事業所である 2 対象事業所ではない

以上でアンケートは終わりです。御協力ありがとうございました。

※ 記入漏れがないかもう一度お確かめの上、回答用紙を返信用の封筒に入れ、
8月12日（金）までに御投函くださいますようお願いします。